

# なかつか 亮



## 改憲・原発進める安倍自公政権と対決

### 「国民が主人公」の希望ある政治を

主な政党	今回 参院選比例		昨年 衆議院比例		参議院と 衆議院の差
	得票数	得票率	得票数	得票率	
自民	53290	33.1%	47175	25.1%	6115
民主	16341	10.1%	29036	15.5%	▲ 12695
公明	17787	11.0%	16777	8.9%	1010
共産	21683	13.5%	13562	8.8%	8121
みんな	20715	12.9%	22065	11.8%	▲ 1350
維新	19611	12.2%	39879	21.2%	▲ 20268

品川区における参議院選挙の結果

7月21日投開票の参議院選挙にて日本共産党は、吉良よし子含め3選挙区で当選し、全国比例で5議席を確保。参議院にて非改選含め11議席と躍進し、党首討論参加、参院予算委員会の複数議席、議案提案権を獲得。また、品川区と東京都では比例得票で第2党となりました。

#### 区・都 共産党第2党

安倍自公政権が進める原発再稼働、雇用破壊、憲法改憲、消費税増税等が問われた参院選挙。共産党は、どの問題でも対決し抜本的対案を掲げ訴えました。

その結果、比例得票では品川区及び東京都全体で、自民党に次ぐ第2党に躍進。これは今後の政治の流れを大きく変えるものです。

品川区の結果を詳しく見ると、昨年衆議院比例代表での得票比で民主党や維新の会は激減。いっぽう共産党は自民党を上回る約8千票を上乗せ。共産党への新たな関心や期待の

表れだと思えます。

#### ねじれ解消？

安倍首相は「ねじれ解消」と各地で訴えまじれているのは、自民党が進める政治と国民の民意です。

平和と暮らしを守り、区内では無駄な道路建設や巨大再開発を中止させ、認可保育園や特養ホームの増設こそ。決意を新たに、掲げた公約実現に全力で取り組みます。なかつか亮



左：吉良よし子、白石たみお。右：なかつか亮。(敬称略)

週刊区政報告に対するご意見、ご要望お寄せください バックナンバーはHPに掲載

フェイスブック ほぼ毎日更新中！ 気軽に「友達リクエスト」の送信を

# 若者就労支援と中小企業の人材確保をつなぐ新事業がスタート

あいつぐ労働行政の改悪で、若者の2人に1人が非正規雇用。不安定・低賃金の「仕事」が広がっています。

さらに若者を長時間・過密に働かせ、使い捨てにする「ブラック企業」が社会問題に。大手居酒屋で働く方は「社員になると残業代が出ないし、休みも無くなる。でも今のアルバイトのままでは将来が不安。もっとまともな仕事を」と話します。

## 01年より 対策を提案

共産党が区議会では若者の就労支援、労働環境の改善を正面から取り上げたのは2001年以降。中小企業の人材確保策との連携も提

案。私が初当選した2003年初質問も「就職難解決」です。

当時、区は「労働行政の担当は東京都」と消極的でした。しかし粘り強い提案を通じ、労働相談会など少しずつ事業がスタート。昨年は中小企業センターに「品川区就労センター」を開設。今年7月末は「品川区若者向け合同就職面接会」を「きゅりあん」で開催。区は「若者の正規雇用促進と、区内中小企業を繋げたい」と話します。

今後とも、安定した雇用と、だれもが生き生きと働ける環境づくりを求めコツコツと頑張ります。なかつか亮



## 伊藤学園 プール一般開放の再開を！！

今年のゴールデンウィークより中止となった伊藤学園のプール一般開放。「どうして、区民利用を中止するの?」「子どもがプールを使っていない時間は、地域に開放して欲しい!」「中止の理由に納得できない」「豊葉の杜のプールは、なんであんなに狭いの?」など多数のご意見が寄せられています。伊藤学園のプール一般開放再開を求め、引き続き区議会で取り上げたいと思います。是非、みなさんの率直な「声」をお聞かせください。



FAX : 3778-3088 (共産党区議控え室)  
メール : ryo@nakatsukaryo.net (ホームページにメールフォーム)

都議選、参議院選挙の関係で、しばらくの間、お休みしていた「なかつか亮週刊区政報告」も発行再開です。目まぐるしく動く「政治」を、できるだけわかりやすく伝え、そして身近に感じて頂けたらうれしいです。ご意見、ご要望などお気軽にお寄せください。今後ともよろしくお願ひします。なかつか亮

次回の『無料法律相談会』は日程が決まり次第、お知らせします。

急なご相談はいつでもご連絡下さい なかつか亮

連絡先 昼：区議控え室 5742-6818 夜：事務所 3773-3231